

平成 27 年 5 月 7 日 00220 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニュースレター【武道館情報】窓越しのけいこ風景～武道の広場(強化ガラス越しに)～

北見市武道館の正面玄関(南口)を進むと武道の広場で、右手側には道場 1・多目的道場・道場 2 と道場が連なっています。一方左手側は、縦 2.65 メートル奥行 27 メートルの大きなガラスの壁となっています。そこには、芝が張られ、弓道の矢道となっています。現在は、新芽の出始めです。「窓ガラス越しのけいこ風景」



第 5 回目は、武道の広場の大きなガラス越しに、北斗高校弓道部の合同練習風景を紹介いたします。

【武道館情報】東陵公園に桜前線到来!!

4 月下旬に最高気温 27℃にもなった暖気が東陵公園に桜前線を運んできました。公園内外から徐々に芽吹き始め、5 月 1 日には満開と言っているほどの桜が咲き誇っています。今年も開花を心待ちにしていたと言う公園近くに住む男性は「毎年公園の桜を楽しみにしてるんです。今年は見ごたえがある分、昼間は武道館の景観を華やかに彩ってくれて、夜桜は武道を感じさせる厳格な雰囲気を感じさせてくれているようです。」と仰っていました。



午後 2 時頃



午後 8 時頃

連載 「武道宝鑑」第 2 弾 磯貝 一 <柔道指導の心得>

○修行の原則 3

二、指導上に心得べきこと

次にまた、攻撃防御のいづれを先に拾得せしめるかという問題がある。勿論それは一面修行者の気質にも関係あることであるが、まだ十分技がきかぬ先から防御を主とするに至り、または返し技を特長とするようになる事がある。これ等のものはややもすると消極的に陥ってしまうことがある。尤もこれも、前に述べたように、その傾向を全然打ち消すことは考えものであるが、かかる傾向を発見した場合は、指導者は出来るだけその人の攻勢的技を引き伸ばすように注意する事が肝要である。返し技の如きは上手になると技としての努力を要せず、所謂楽な技なるが故に、自然それに習慣づけられるようになり易い。柔道の技としては校正的な技と同時に、防御より攻勢に轉ずる技にも達していなければならぬが、これも攻撃を主として防御を従として学ばせるように心掛けるべきである。これらの事は指導者の指示教導にまつ事頗る大であるから、指導者は常に注意して、修行者をして誤りなく修行するように努めねばならぬ。

つづく